



地域がん診療連携拠点病院・災害拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院

### 理念

130年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

### 基本方針



#### 患者中心医療

患者の人権と  
意思を尊重します

#### 患者診療3本柱

がん・救急・  
予防医療を中心に  
医療機能の  
充実を図ります

#### 完結型医療

地域の医療機関  
との連携を行い  
安心できる医療の  
展開を行います

#### 社会貢献

災害医療派遣・  
医療情報公開・  
医療ボランティアの  
活動を行います

#### 医療人育成

医療に携わる  
喜びが持てる  
医療人の育成を  
行います

## 新機構への旅立ち



### 【新機構の果たすべき使命】

- ◇地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支える。
- ◇地域医療の課題の解決・情報発信を通じて全国的な地域医療・介護の向上を図る。
- ◇地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民の健康意識の向上に寄与する
- ◇独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、自立的な運営を行う。

当院は全国社会保険協会連合会（以下「全社連」という）を本部として病院運営を行ってまいりましたが、平成23年6月に成立した法律により、平成26年4月からは独立行政法人地域医療機能推進機構「Japan Community Health care Organization」（以下「JCHO」という）へ移行することが決定しています。

新たな本部への移行は、これまで当院が全社連病院として取り組んできた地域医療への貢献、人材育成、健全な病院運営を否定するものではなく、さらに重厚なものへと加速させるものであると言えます。JCHOが果たすべき使命（ミッション）としては、上記のように示されています。

このような使命があるJCHOへの移行は、今まで培ってきた仕事に対する情熱が更に明確になったのではないかと考えます。また、職員皆様の働きがい・魅力のある環境づくりにおいては、各個人がもつキャリアデザイン、勤務制度の充実、給与制度の柔軟性を提唱されています。独立行政法人の組織としての体制でありながら、「可能性を秘めた組織であること、地域医療の新たなブランドになりうること」は職員皆様にとって働く意欲を十分引き出せるのではないのでしょうか。

JCHOへの移行は、当院が目指す地域医療への貢献の第一歩であると言えます。

事務局長  
作元 功



## 鹿児島県⇄熊本県 ドクターヘリ運航開始 - 県境を越えた救急医療の充実 -

鹿児島県では10月1日から、人吉総合病院をはじめ、熊本県下6医療機関に当県ドクターヘリによる患者搬送を開始しております。

開始に当たりまして、9月17日に実地訓練を実施させていただいたところですが、木村病院長をはじめスタッフの皆様の御協力を賜り、無事に終えることができました。本当にありがとうございます。

鹿児島県と熊本県につきましては、これまでも県境を越えた救急車による患者搬送を行ってまいりました。

そしてこのたび、人吉総合病院へのドクターヘリによる搬送を開始できますことは、県境付近の住民の方々に

とって、生活圏により近い病院を選択できるようになるとともに、これまで以上に救命率の向上や後遺症の軽減にもつながるものと期待しているところです。

これからも関係者の皆様方とのよりよい関係を築きながら、地域医療体制の充実が図られるよう取り組んでいきたいと考えております。

今後とも、御理解・御協力のほどよろしく願いいたします。

鹿児島県保健福祉部保健医療福祉課

主事 長野 剛

日頃から伊佐湧水消防組合の救急活動についてご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、この度鹿児島県ドクターヘリの熊本県内協力医療機関への搬送を前提とした合同訓練を実施いたしました。各医療機関のヘリポートへの離着陸訓練をはじめ、傷病者の機内搬入と機内からの搬出手順など、熊本県ドクターヘリとの相違点の確認等の訓練だったと思います。当消防組合管内における救急搬送は、地元医療機関のご尽力により処置困難事案は多くはないですが、脳疾患や心疾患など重症度・緊急度が高い傷病者への対応が困難な場合があります。心臓カテーテルやt-PAなど処置可能な医療機関がないため、専門医療機関への転院搬送は年々増加傾向にあります。特に人吉総合病院への搬送件数は昨年90件を超えました。このような現状の中、10月1日から開始されました鹿児島県ドクターヘリによる県境を越えた搬送は、「根本的治療の早期開始」や「高度救急治療」を受けることが出来るシステムとして、当消防組合は当然ですが、管内住民は大きな期

待を寄せています。また、ドクターヘリ以外の事案につきましても救急車による直接搬送に関し、よりスムーズな救急活動ができますように当消防本部の救急業務規程の改正を行いました。昼夜を問わずご苦勞されている中、さらにご負担をお掛けすることは重々承知しておりますが、生命・身体を守る機関としての責任を共有いたしたいと考えております。今後ともより一層の連携を図りながら地域医療に貢献できますようよろしく願いいたします。

伊佐湧水消防組合

消防長 竹ノ内 春則



### 禁煙啓発 講演会

## 「役場が敷地内で

## 禁煙をしなければならないのは何故」

in 五木村役場



名幸久仁先生

去る9月11日、人吉総合病院循環器内科 名幸久仁先生をお招きして役場職員を対象に講演をして頂きました。

日頃から保健師として住民の方には禁煙を勧めていますが、職員という集団になるとタバコを吸う人・吸わない人それぞれの立場があり思うようにすすめられない状況でした。しかし、今回、先生が取り上げてくださったテーマはこの状況を打破する待ち望んだ内容で、講演会の翌日には身障者駐車場にあった灰皿を撤去（これは、本来あってはならないことだったのですが・・・）。そして、10月1日には庁舎内の衛生・健康管理委員会が開催され、庁舎周辺にあった3か所の灰皿もついに撤去され、副流煙から解放

されるまであと少しの段階までできています。ゆくゆくは敷地内禁煙まで視野に入れていきます。これも先生のおかげでこんなにも職員の意識が高まり本当に感謝しています。

役場は住民の健康を守る立場にありますので「役場」から「地域」へと禁煙の取組を進めていけるように今後も努力していきたいと思っております。

五木村役場 保健福祉課 森田 佳子



## 病院建替え工事 進捗レポート

サービス棟と旧病棟の解体が完了し、工事エリアでは玄関棟・増築棟の建設および外構整備が進んでいます。最終形に向けて、これから変わるところを一部紹介します。

- ▶本館棟2階の中央検査・処置において、採血コーナーを新設・改修
  - ▶増築棟2階に化学療法室が本館棟8階から移動
  - ▶増築棟1階にはレストラン&カフェがオープン予定(12月中)
  - ▶放射線治療棟2階のRI検査エリアにPET-CT検査機器導入予定(12月中)
- ※画像検査「PET」と「CT」が融合したより精度の高い検査で、熊本県では4施設のみ実施。
- ▶病院出入口は北側からの出入りがメインになります

(現在のコンビニ横は閉鎖)。

玄関の外には約300㎡の大きな屋根がつき、その大きな屋根の下で車の乗り降りをしていただけるようになります。来月末にはいよいよ、メイン玄関と駐車場の完成です!

経理課 那須 智子



(※ 完成予想図と H25.10.17 現在の写真)

### 研修医挨拶



はじめまして。本年10月より1年間人吉総合病院で研修させていただきます、研修医1年目の西雅人と申します。これまでの半年間は熊本大病院にて内科系の診療科を中心とした研修を行って参りました。当院での研修は外科からスタートさせて頂いています。始まって1週間程ではありますが、病棟で、手術室で、外来で、様々な患者さんと接し、また先生方を始めとするスタッフの方々親切にご指導頂く中で、日々新たな発見があり自らの未熟さと成長を実感できる毎日を送っています。職種間の垣根が低く連携がとれているのが印象的ですので、多くの方から様々な事を学ばせて頂き、研修

を終えた自分を想像するのが楽しみになるような、そんな研修生活にしていく所存です。まだまだ文字通り右も左も判らず院内で迷子になるような状況ではありますが、一日でも早く当院の一員として人吉球磨の医療の一端を担えるよう努力して参ります。もともと出身が多良木町ということもあり、地元トークにもそこそこ反応できると思いますので、もし院内でうろろうしているのを見掛けられた際には、お気軽に声を掛けて頂けますと幸いです。これから1年間、どうぞよろしくお願い致します。

熊本大学医学部附属病院 臨床研修医 西 雅人



今年の4月に熊本大学を卒業し、熊本大学医学部附属病院群研修プログラムで10月から人吉総合病院で1年間研修させていただくことになりました研修1年目の増田翔太と申します。人吉総合病院には学生の頃に何度か見学に来させていただき、先生方をはじめスタッフの方々の温かさに触れ、また地域の中核病院であるということに大きな魅力を感じ、今回研修先として希望しました。大学では内科ばかり回って来たのでこちらでは外科系や救急をメインに研修させていただくことになるかと思います。まだまだ病院に慣れておらず、病院内で迷子になってうろろうしていることが

あるかと思いますが、不審に思わず見守ってくれると幸いです。また、私はお酒と温泉が大好きなので人吉は非常に魅力的な場所です。オフの時には人吉の街を満喫して行きたいと思っています。

大病院での仕事によりやく慣れてきたところでこちらに移ることとなり、不安でいっぱいですが、また0からのスタートと決意を新たに研修を頑張っていこうと思っています。まだまだ至らないところだけでご迷惑をかけることが多大にあると思いますが、1年間どうぞよろしくお願い致します。

熊本大学医学部附属病院 臨床研修医 増田 翔太



10月より熊本大学病院研修プログラム(協力型)で、1年間人吉総合病院で研修させていただくことになりました研修医1年目の木村俊寛です。先月までは熊本大学病院で6ヶ月間の研修をさせていただきました。大病院では主に内科を回っていたため、こちらでは外科や救急などを中心に学ばせて頂きたいと考えております。

後もいち早く人吉の空気に馴染むことが出来るよう頑張っていこうと思っています。

また、研修の合間の息抜きとして温泉や川釣り、急流下りなども満喫したいと考えています。お酒はあまり強くない方ですが、この機会に球磨焼酎を抵抗なく飲めるようになりたいと思います。

1年間という短い期間ではありますが、何卒宜しくお願いいたします。

熊本大学医学部附属病院 臨床研修医 木村 俊寛



10月の1ヶ月間、地域医療実習として人吉総合病院で研修させていただきます、研修医2年目の宇野綾と申します。熊本大学病院研修プログラムで、昨年は熊本大学医学部附属病院、今年は熊本医療センターで研修させて頂いております。人吉を訪れたのは今回が初めてですが、病院の方々をはじめ、地域の方々が挨拶など気軽に声をかけて下さり、人吉の方々のとても温かい人柄を日々実感しております。

また人吉は温泉やうなぎなどの美味しいご飯、お酒が有名だとうかがったので、一ヶ月で人吉を満喫したいと思います。

一ヶ月という短い期間ではありますが、地域での医療についてしっかり学ばせて頂きたいと思っています。ご指導よろしくお願い申し上げます。

熊本大学医学部附属病院 臨床研修医 宇野 綾

## 日本医療マネジメント学会 第12回九州・山口連合大会

「持続発展する医療の未来に～超高齢社会への医療対応～」をテーマに日本医療マネジメント学会第12回九州・山口連合大会が10月11日、12日の2日間に渡って山口県下関市で開催されました。

今回の学会は、特別講演とメイン・シンポジウムで「超高齢社会の医療ビジョン」を書き出し、加えて「ヘルス・リテラシー」「リハビリテーション」「在宅医療」などの超高齢化社会の医療対応のキーワードをプログラムに盛り込んでありました。

367題の一般演題、39題のポスター展示があり、当院からは15題の演題発表、5題のポスター展示をさせていただきました。

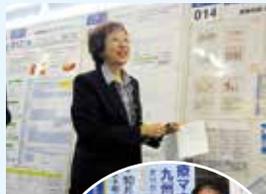
本大会では、クリティカルパス部門で「**看取りのパス**」を展示された**上野明美科長**が見事**優秀クリティカルパス賞を受賞されました**。「看取りのパス」では、余命1週間と考えられる患者さんに対して、苦痛がなく最後まで安楽に過ごせ、患者さんとご家族がプライベートな時間をすごしていただくことができるように、終末期に出現する症状と対処方法についてパスを用いて分かりやすく説明をされています。

私は、現在の当院のソーシャルワーカーの退院支援の

現状と今後の課題、取り組みについて発表させていただきました。結果と考察が矛盾する内容になっていた発表に対し、多くの方からご指導とご助言をいただき何とか発表までこぎつけることができました。ご指導いただいた方々に、この場をお借りして深謝いたします。

また、1目の学会終了後には赤間神宮の境内で懇親会が開かれ、琵琶の演奏やミュージカル劇が催されました。(地元のご好意で名産の河豚刺しも出ました)屋外での懇親会という斬新な取り組みに出席した職員も驚いていましたが、雨も降らず、気候も良く、気持ちよく時間をすごす事が出来ました。

2年後は当院が主になって九州・山口連合大会を開催予定ですが、「この大会に負けないように取り組まなくては」との決意を、きっと学会に参加された皆様も胸に秘めて帰路につかれたことと思います。2年後目指して頑張るぞ!



医療福祉連携室 岡本 理恵



上野科長、木村病院長



## AHA BLSヘルスケアプロバイダー 人吉コース開催

平成25年9月21日(土)NPO法人熊本ACLS協会熊本トレーニングサイトによるAHA BLSヘルスケアプロバイダーコースがAHA2010ガイドラインに沿って開催されました。当院の医師(1名)、研修医(1名)、看護師(4名)、薬剤師(2名)・臨床検査技師(1名)・放射線検査技師(2名)・栄養士(1名)・一般(1名)の計13名が受講しました。初めての会場でしたが、皆さんのお蔭で無事終了しました。

私は自動車学校などで初歩的な一次救命を習ったことはありましたが、その時は心臓マッサージや人工呼吸が下手でした。また実際に一次救命が必要な場面に出会った時に、きちんと対応できる自信はありませんでした。しかし病院に勤務するようになり患者さんや他の医療スタッフの方と接して、少しでも誰かの役に立てるようになりたいと思い今回のBLSヘルスケアプロバイダーコースを受講しました。

今回受講したのは医師、看護師、コメディカル、一般の人を含めて15名程度で、3名の受講生に対してインストラクターの方が1名つくという形でした。講習会の最後には実技試験と筆記試験があり講習前から緊張していたのですが、ハロウィンが近いということで会場が装飾されており、緊張もほぐれ楽しい雰囲気を受講できました。

講習の内容は成人・小児・乳児における一次救命の方法と、窒息した場合の対応について学びました。一次救

命法でも1人で行う場合と2人で行う場合では救命法が変わったり、小児と乳児に対しての心臓マッサージ、圧迫の深さ、人工呼吸での吹き込む酸素の量の違いなども学ぶことができました。実際に一次救命が必要な現場で、少しでも早く正確に対処できるようにと努力しました。

受講者の感想を以下に掲載します。

5階西病棟 榎木 さゆり

講習の後半になるとインストラクターの方から動きが良くなったと褒めて頂いて、一次救命に対しての苦手意識はなくなり、自信が持てるようになりました。今回BLSヘルスケアプロバイダーを受講したことで、今後もし一次救命が必要な場面があった時は、積極的に介入して学んだ知識・技術を活かしていきたいと思いました。



薬剤部 吉松 洋子

## 平成25年度 にて東西コミュニティセンター短期講座 『社会教育講演会』 約100名の住民が受講

平成25年10月2日(水)18:30より、東西コミュニティセンター『社会教育講演会』が開催されました。下球磨消防署のご協力の下、下川副院長の講演と心肺蘇生法講習を行いました。参加者より感想文を頂きましたので下記に掲載いたします。

今回、下川先生の講演で人吉総合病院について、人吉の医療機関についてその役割を詳しく説明してもらい、新しい人吉総合病院を理解することができました。

がんや生活習慣、喫煙、人吉球磨の高齢化等についてお話をいただき、病気は早期発見が大切!!と再認識しました。救急病院としてヘリポートが新設され、地域や県外からの救急患者をより多く受け入れできるようになったことも理解できました。

AED講習は20名の人吉総合病院スタッフと、4名の消防署の指導者の方から丁寧に指導していただき、参加者は笑顔ながらも真剣に実習に取り組んでいました。総合病院様には大変お世話になりました。

管理運営委員会会長 小車 睦男

ご講演の中で、がん、心筋梗塞、脳出血など、多くの病気の予防の大切さ、その中でも生活習慣を改めることの大切さを考えさせられました。「過食、運動不足、肥満、喫煙、ストレス、過度の飲酒」などを改め、健康生活に努め、健康で過ごしたいものです。



これから、少子高齢化社会を迎える中で、何でも診ていただく総合医の育成、また在宅医療（訪問医師団）の推進など、将来、地域で医療を安心して受けられる医療体制を目指されていて、人吉総合病院が目指す医療について、改めて認識を深めることができました。

『AED講習会』では、「救命の手順」を、スタッフ皆様の懇切丁寧な指導により1人ひとりが「AED」の使い方を実験し、心肺蘇生法を実習し、覚えられた方が多かったようです。

今後多くの方が出来るよう『AED講習会』の必要性を感じました。

管理運営委員会副会長 中島 靖

## ブルーサークル メニュー披露会

9月20日(金)、球磨地域振興局大会議室でブルーサークルメニューの弁当のお披露目試食会がありました。ブルーサークルメニューとは熊本県内の飲食店・弁当店・惣菜店等が考案し、現在増え続けている糖尿病や肥満の予防や改善を目指した外食メニューのことです。「『食事が気になる方』でも安心して外食を楽しめる」というコンセプトにおいて、総エネルギー量600kcal未満、塩分3g以下の栄養バランスの整ったランチメニュー、もしくはコースメニューです。人吉球磨圏域では「ひまわり亭」がランチメニューと宅配可能な弁当形式を、「翠嵐楼」が1泊2食付きの宿泊客に向けたメニューとして夕食と朝食を提供しています。

この試食した弁当は11月2日(土)、あさぎり町文化



球磨んモンヘルシー弁当



球磨んモンヘルシー御膳

ホールにて『糖尿病予防フォーラム』を開催するにあたり「ひまわり亭」が考えた外食メニューで、くまモンが名付け親になり、「球磨んモンヘルシー弁当」と命名しました。

地元の食材を用い、天ぷらは油の吸収を抑える米粉を使用、塩さんまはお茶で塩分と臭味を取るなど1品1品がとても手の込んだメニューです。これを機に人吉球磨でもブルーサークルメニューが広まり生活習慣病の予防または、改善できるきっかけになってくれたらと思います。

栄養課 大岩 洋子

## 緩和期の訪問リハを始めました

人吉総合病院のリハビリテーションセンターでは、緩和と医療に携わる在宅訪問リハを始めました。

本院の訪問看護や地域の訪問看護ステーションなど在宅医療に関係する施設と協力して、緩和期における在宅での暮らしが少しでも楽にできるように、緩和病棟から自宅へ退院される方を中心に、○心身機能の評価と機能訓練、○安楽な呼吸方法、○日常生活活動への助言・指導・

支援、○家族・介護者への介助方法の指導、○家屋改造の助言、○補助器具等の利用の助言、○利用者・家族介護者への精神的支援、○在宅支援スタッフとの協業と連携を行っていきます。

一日だけでも家に帰りたいとの思いが叶いますように、また在宅で一日でも長く過ごせるように支援していきます。

リハビリテーションセンター 塚島 靖博

## 10月の勉強会報告

### 10月4日(金) 人吉球磨郡医師会学術講演会

「プライマリーケアにおける喘息治療」  
 琉球大学大学院医学研究科  
 感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科) 助教  
 原永 修作先生

### 10月10日(木) 乳腺カンファレンス

1.「Paget病についての症例検討」  
 熊本大学医学部附属病院 臨床研修医  
 秋山 貴彦先生

2.「当院における乳癌術前化学療法」  
 健康保険人吉総合病院 矢立 雅章  
 がん化学療法看護認定看護師

## 新 任 紹 介



堀尾 英治(循環器内科・医長)

最終卒業校：熊本大学  
 趣味：食べ歩き  
 好きな言葉：人間万事塞翁が馬

自分の性格：実直  
 自分のコマーシャル：初心にかえって頑張ります。



林 勇佑(小児科・医員)

最終卒業校：熊本大学  
 趣味：スポーツ観戦、体を動かすこと  
 自分のコマーシャル：フットワーク軽く頑張ります!!



西 雅人(臨床研修医【協力型】)

最終卒業校：熊本大学  
 趣味：温泉、釣り  
 嬉しかったこと：人吉に温泉が多いこと

自分の性格：マイペースと言われます  
 自分のコマーシャル：地元 人吉球磨で働くことができ楽しみます。よろしくをお願いします。



増田 翔太(臨床研修医【協力型】)

最終卒業校：熊本大学  
 趣味：読書、ネットサーフィン  
 モットー：明日できることは明日すればいい、

今日は今日しかできないことをする  
 自分の性格：気分屋  
 短所：計画性がない  
 自分のコマーシャル：不出来ですが一生懸命頑張ります。よろしくをお願いします。



木村 俊寛(臨床研修医【協力型】)

最終卒業校：熊本大学  
 趣味：音楽、釣り、弓道  
 好きな言葉：試行錯誤

長所：人付き合いは良い方だと思います  
 短所：ややネガティブ思考  
 自分のコマーシャル：出来る限り頑張りますので、よろしくをお願いします。



宇野 綾(臨床研修医【地域研修1ヶ月】)

最終卒業校：大分大学  
 趣味：読書  
 生活信条：一期一会

自分のコマーシャル：1ヶ月という短い期間ですが、よろしくをお願いします。

## 開催のお知らせ

### ◆人吉総合病院物故者合同慰霊祭◆

日時：平成25年11月5日(火) 19:00~  
 場所：田中香花堂 人吉斎場

### ◆平成25年度緩和ケア研修会のご案内◆

がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画における「すべてのがん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修」(厚生労働省通知)に則り、下記の通り緩和ケア研修会を開催致します。

参加希望の方は参加申込書(当院ホームページよりダウンロード可)をご記入の上、郵送・またはFAXにてお申し込み下さい【申込締切：11月20日(水)】

日 程：平成26年1月18日(土)~平成26年1月19日(日)

対象者：医師、看護師、薬剤師 等

会 場：人吉総合病院

参加募集人数：30名程度

参加費：無料

お問い合わせ先：人吉総合病院 連携室 南・杉松

0966-22-2191 (代)

0966-22-7879 (連携室)

当院ホームページ

<http://www.hitoyoshi-hp.jp/>

以上

### ◆災害対応訓練・消防訓練 & 病院フェスティバルVol.6◆

日時：平成25年12月8日(日)  
 災害対応訓練・消防訓練(8:30~11:30)  
 病院フェスティバル(11:30~17:15)  
 場所：健康保険 人吉総合病院 敷地内

入場無料です。

たくさんのご来場をお待ちしております。

## おくんち祭り

### 獅子舞来訪



平成25年10月9日 神幸行列の獅子舞が当院を訪問し、昨年同様、患者さんやスタッフが頭を噛んでもらい無病息災を願いました。

